

IoT × 居酒屋「養老乃瀧ハッカソン」最優秀作品 「遠隔お酌マシン」 トライアルテストを実施 敬老の日に遠隔お酌で親孝行！？祖父母孝行！？

養老乃瀧株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：矢満田 敏之）が dotstudio 株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役：菅原 遼介）と共同主催した「養老乃瀧ハッカソン」の最優秀賞作品「遠隔お酌マシン」のトライアルテストを去る 2017 年 9 月 18 日（月）の敬老の日に行いました。

今回のテストは、チーム「おさけのたき」が開発した作品名「相手を身近に感じる遠隔お酌」に因み、その特性の活かせる「敬老の日」にご協力を頂けるお客様を募り実施いたしました。当日は、東京都（養老乃瀧 池袋南口店）と大阪府（養老乃瀧 南茨木店）の距離およそ 390 km をインターネット回線を介して繋ぎ、「お酌」をし合い敬老の日のお祝いをしました。

何かの記念日に一緒に祝いたかったり、祝ってもらいたかったりしても距離の問題で叶わないこともあります。この「遠隔お酌マシン」があれば普段、なかなか顔をあわせてお酒を楽しむことが出来ない親子、兄弟、親友がまるですぐそこに居る様な気分で楽しめ、居酒屋ならではの空間が演出できるのではないかと考えおります。

電波環境の問題や運用方法など課題がクリアできる様に、養老乃瀧は引き続きチーム「おさけのたき」をサポートして参ります。

■『遠隔お酌マシン』トライアルテスト概要

実施日：2017 年 9 月 18 日（月） 敬老の日

開催会場：東京会場 養老乃瀧 池袋南口店

：大阪会場 養老乃瀧 南茨木店

実施内容：距離の離れた 2 店舗の「遠隔お酌マシン」をインターネット回線をつなぎ、TV 電話などを使いながら、相手と会話したり状況を見ながらお酌をする。

・ハードウェア機能・仕様

お酌装置：WiFi、BLE 搭載（Raspberry Pi 3）

：サーボ

：動作確認 LED、緊急停止スイッチ

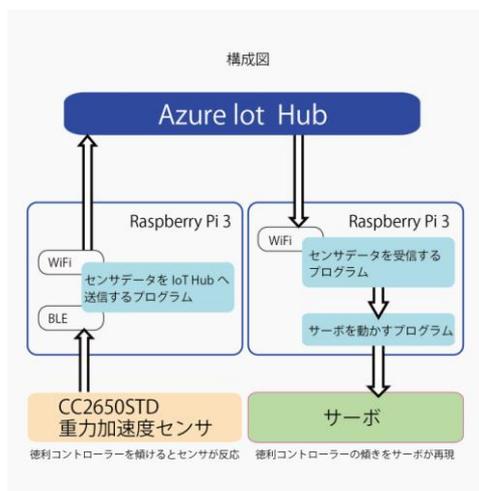
・徳利（コントローラー）

：重力加速度センサ

（テキサス・インスツルメンツ CC2650STD）

徳利の底に設置

当日の様子：<https://youtu.be/SpkNJvop58w>



瓶ビール装着時



徳利装着時

<養老乃瀧株式会社概要>

会社名 : 養老乃瀧株式会社
所在地 : 東京都豊島区西池袋 1-10-15
代表者 : 代表取締役 矢満田 敏之
事業内容 : 「養老乃瀧」・「一の西」・海鮮居酒屋「だんまや水産」・「一軒め酒場」の経営及び
フランチャイズ事業の展開
店舗数 : 北海道、東北圏、首都圏、中部圏、近畿圏、中国・四国圏、九州に 500 店舗
(2017 年 3 月末現在)
設立 : 1961 年 6 月 ※創業は 1938 年。養老乃瀧としての出店は 1956 年。
資本金 : 5,154 万円
売上高 : 232 億 7300 万円 (2016 年度 3 月期グループ総体実績)
U R L : <http://www.yoronotaki.co.jp/>
Facebook 公式ファンページ : <http://www.facebook.com/yoronotaki.official>
Twitter 公式アカウント : @yoronotaki_com